

日本経済入門 I

科目ナンバリング ECP-101
選択必修 2単位

軽部 謙介

1. 授業の概要(ねらい)

皆さんは経済学部集う学生なのですが、「経済」というのはとつきにくく難しいものだと思いませんか。しかし、新聞でもテレビでもスマホでも、毎日「株価が上昇した」「来年度の予算が決まった」「TPPに中国が加盟申請した」など経済関連のニュースが流れます。この授業では、日々報じられる経済ニュースを題材にして、日本の経済現象や経済政策について概要を学びます。一つのニュースを突破口にして、そのテーマを深めていけば、様々な経済政策、経済現象が身近なものとして理解できていくでしょう。キーワードは「ニュースから経済を読み解く」です。

2. 授業の到達目標

ニュースを材料に、経済政策、経済現象を身近なものとして理解する。新聞に掲載される経済ニュースを読み解けるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

- | | |
|-------------|-----|
| ①授業への取組姿勢 | 10% |
| ②授業中に課すレポート | 10% |
| ③出席回数 | 10% |
| ④期末試験 | 70% |

4. 教科書・参考文献

参考文献

小峰隆夫 「平成の経済」 日本経済新聞出版社
京都大学経済研究所 「政策をみる眼をやしなう」 東洋経済新報社
池上彰 「池上彰の新聞ウラ読み、ナナメ読み」 PHP文庫
西野智彦 「平成金融史」 中公新書
西野智彦 「日銀漂流」
岩波書店
軽部謙介 「検証バブル失政」 岩波書店
軽部謙介 「官僚たちのアベノミクス」 岩波新書

5. 準備学修の内容

日々の経済ニュースに関心を抱くこと。参考文献を少しでも読んで授業に臨むことが望ましい

6. その他履修上の注意事項

経済のみならず、政治や国際情勢などにも興味を持ち、毎朝、紙の新聞に目を通すようにしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 この授業の対象範囲や授業の進め方について説明します。
- 【第2回】 日本経済は今どこにいるのか(その1)
- 【第3回】 日本経済は今どこにいるのか(その2)
- 【第4回】 日本経済は今どこにいるのか(その3)
- 【第5回】 金利とは何なのか
- 【第6回】 財政とは何なのか
- 【第7回】 金融とは何なのか
- 【第8回】 これまでのまとめと今後の展望を示します。なお、この回はLMSを使ったオンライン授業になりますので、ご注意ください。
- 【第9回】 日本経済の曲がり角(その1)
- 【第10回】 日本経済の曲がり角(その2)
- 【第11回】 日本経済の曲がり角(その3)
- 【第12回】 日本経済の論争点(その1)
- 【第13回】 日本経済の論争点(その2)
- 【第14回】 日本経済の論争点(その3)
- 【第15回】 まとめ